

令和5年度広島県河川大規模氾濫時の減災対策協議会 西部建設事務所管内（西ブロック）

議事概要

日 時：令和5年6月1日（木）15：45～16：35

方 法：Web会議

出席者：別紙出席者一覧のとおり

【決定事項】

- ・令和5年度からの「広島県管理河川大規模氾濫時の減災に向けた取組方針」について了承した。
- ・規約を改正した。

【議事要旨】

- ・議題1) 広島県の取組状況について
(事務局) 資料1により、これまでの取組状況について説明
- ・議題2) 広島県管理河川大規模氾濫時の減災に向けた取組方針について
(事務局) 資料2により、令和5年度以降の取組方針（案）について説明
- ・議題3) 規約改正
(事務局) 資料3-1、3-2により、規約の改正等について説明
- ・議題4) 流域治水プロジェクトについて
(事務局) 資料4により、本川水系流域治水プロジェクト等について説明
- ・議題5) 情報提供
(事務局) 参考③により、要配慮者利用施設における避難確保計画について説明

【取組説明等】

○安芸区：関係機関と連携し、貫道樋門等の点検を行った。

毎年、出水期前には住民参加による実践的な避難訓練を行っている。

○佐伯区：出水期前に関係機関と連携して水防訓練を行っている。

災害に強いまちづくりに向け、各機関の連携が一層強固なものとなるよう取り組んでいく。

○海田町：避難場所の指定を引き続き行った。

「ひろしまマイ・タイムライン」を用いた出前講座には多くの町民が参加した。

【意見交換】

- 東区：昨年度大雨の際には水量増加のみならず、増水のスピードにも注意が必要な場面があったことを踏まえ、監視体制の強化を行った。
河川管理者を含め、関係機関との連携をはかり区としても対応していきたい。
- 南区：府中大川は水位の上昇が早いため、注視して適切に避難情報を出したい。
土砂災害等にも適切に避難情報を提供するとともに、被災等にも対応していきたい。
- 安佐南区：防災訓練、防災講演会、防災フェアに参画し、区民意識の向上に努めている。
今後も的確な避難行動をとるための取組を推進したい。
- 安芸太田町：防災の想定を上回る災害が起こるため、減災が重要である。
関係機関と連携しながら、減災の対応をしていきたい。
- 北広島町：江の川上流域治水対策について、県や国と協力しながら、計画の作成を行っていきたい。

西部建設事務所管内【西ブロック】

令和5年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会 出席者名簿

所 属	委 員	出 席 者		備 考
		役 職	氏 名	
広島市中区	中 区 長	中 区 長	薬師地 直樹	
広島市東区	東 区 長	東 区 長	市岡 泰三	
広島市南区	南 区 長	南 区 長	西本 和 弘	
広島市西区	西 区 長	副 区 長	藤尾 賢二	代 理
広島市安佐南区	安 佐 南 区 長	安 佐 南 区 長	植竹 良子	
広島市安佐北区	安 佐 北 区 長	地域起こし推進課 主 査	杉原 大貴	代 理
広島市安芸区	安 芸 区 長	安 芸 区 長	長光 信治	
広島市佐伯区	佐 伯 区 長	佐 伯 区 長	石井 源太	
大竹市	大 竹 市 長	危機管理課 主 幹	堀江 要造	代 理
廿日市市	廿 日 市 市 長	危機管理課長	重田 隆文	代 理
安芸高田市	安 芸 高 田 市 長	危機管理監	松崎 博幸	代 理
江田島市	江 田 島 市 長	危機管理課長	藤田 優二	代 理
府中町	府 中 町 長	危機管理監	屋敷 学	代 理
海田町	海 田 町 長	海 田 町 長	西田 祐三	
熊野町	熊 野 町 長	住民生活部長	西川 伸一郎	代 理
坂町	坂 町 長	環境防災課長	窪野 稔	代 理
安芸太田町	安 芸 太 田 町 長	安芸太田町長	橋本 博明	
北広島町	北 広 島 町 長	北広島町長	箕野 博司	
国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所	所 長	副 所 長	村岡 和 滿	代 理
国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所	所 長	所 長	平野 明 德	
気象庁 広島地方気象台	気 象 台 長	気 象 台 長	中村 浩二	
広島県 土木建築局	局 長	局 長	上田 隆博	
広島県 西部建設事務所	所 長	次 長	武田 吉充	代 理
広島県 西部建設事務所廿日市支所	支 所 長	支 所 長	佐藤 稔	
広島県 西部建設事務所安芸太田支所	支 所 長	支 所 長	高森 真司	

<オブザーバー>

所 属	出 席 者		備 考
	役 職	氏 名	
国土交通省 中国地方整備局 河川部 地域河川課	計画係長	溝口 祐輔	
広島県 危機管理監 危機管理課	主任	森本 勇太	